

ヤーマン株式会社
2017年4月期 報告書

YA-MAN REPORT

2016.5.1 - 2017.4.30

[証券コード：6630]



株主の皆様には、平素より格別のご高配、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、ここに2017年4月期(2016年5月1日から2017年4月30日まで)のYA-MAN REPORTをお届けし、当期の経営成績などについてご報告いたします。

代表取締役社長 山崎 貴三代

当期の事業環境と業績について

当連結会計年度におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあったものの、新興国の成長鈍化や不安定な国際情勢、米国新政権の動向などの懸念材料もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、コスト削減や在庫圧縮などに注力するとともに、海外展開やブランドイメージ向上のための各種施策に重点的に経営資源を投下し、足元の体質強化に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は19,969百万円(前連結会計年度比22.4%増)、営業利益は3,503百万円(前連結会計年度比240.6%増)、経常利益は3,533百万円(前連結会計年度比252.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,269百万円(前連結会計年度比283.6%増)となりました。

連結財務ハイライト

Financial Highlights

	(単位:百万円)	前期比
●2017年4月期		
売上高	19,969	22.4%増
営業利益	3,503	240.6%増
経常利益	3,533	252.6%増
親会社株主に帰属する当期純利益	2,269	283.6%増
●2018年4月期見通し (単位:百万円)		
売上高	20,705	3.7%増
営業利益	3,665	4.6%増
経常利益	3,646	3.2%増
親会社株主に帰属する当期純利益	2,328	2.6%増

次期の見通しについて

わが国経済の今後の見通しにつきましては、様々な懸念材料はあるものの、全体としては引き続き緩やかな回復基調で推移するものと見込まれます。

当社グループの属する美容健康関連業界は、これからも成長が期待される業界であり、ますます競争が激しくなっていくものと予想されます。

こうした状況の下、当社グループといたしましては、お客様のニーズをいち早く汲み取り、多数の中から選ばれる製品・商品を生み出すとともに、ヤーマンブランドの浸透にも注力し、中長期的な業績拡大を目指してまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高20,705百万円、営業利益3,665百万円、経常利益3,646百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,328百万円を見込んでおります。

株主様への利益還元について

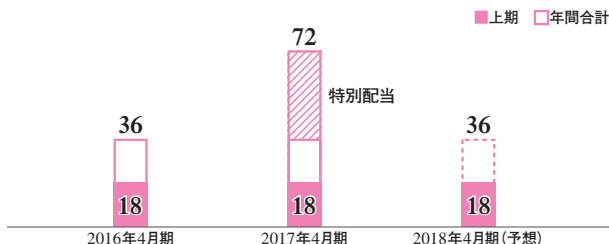
当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営上の重要な課題の一つとして位置付けております。配当金につきましては、毎期安定的、継続的な実施を原則とし、積極的な事業展開や内部留保による財務体質の強化を維持しつつ、期中の業績と配当性向を総合的に勘案して決定することとしております。

当期の期末配当につきましては、当初予定の1株当たり18円に特別配当36円を加え、54円とさせていただきます。

また、次期の配当予想につきましては、上記の方針に基づき、1株当たり年間36円(内、中間配当18円)としておりますが、利益の状況を鑑みながら、最終的な金額を決定する予定です。なお、2017年10月31日を基準日として、普通株式1株当たり10株の割合をもって分割を行うことを予定しており、当該分

割を反映させた場合の期末配当は、1株当たり1円80銭となります。

●1株当たり配当金(円)



(注) 1. 2017年4月期期末配当金の内訳 普通配当18円 特別配当36円
2. 2017年10月31日を基準日として、普通株式1株につき10株の割合で分割を行うことが予定されており、2018年4月期(予想)期末配当金は、当該分割を反映した場合1円80銭となります。

株主優待

2017年7月28日の定時株主総会開催後に、株主優待品を順次発送いたします。

また、定時株主総会の終了後には当社製品・商品の展示販売会を行い、ご好評をいただきました。当日お買い上げくださいました皆様、ありがとうございました。

今後も株主の皆様のご意見をうかがいながら、株主優待を実施してまいりたいと考えておりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



株主優待品(100株以上500株未満)
20,000円相当の自社商品

株主優待品(500株以上)
45,000円相当の自社商品

売上高構成比

23.3%	34.6%	28.8%	12.6%
通販部門	店販部門	直販部門	海外部門
主に雑誌やテレビを利用して通信販売を行う事業者向け卸売事業	主に家電量販店やバラエティショップ向け販売事業	インフォーマーシャルや雑誌、新聞、Web等の媒体利用による個人向け直接販売事業	海外の通信販売業者、卸売業者、個人顧客等への販売事業
●売上高 4,662百万円 ●セグメント利益 1,967百万円	●売上高 6,909百万円 ●セグメント利益 3,091百万円	●売上高 5,759百万円 ●セグメント利益 1,588百万円	●売上高 2,511百万円 ●セグメント利益 581百万円

(注) 当連結会計年度より、従来「その他」に含まれていた「海外部門」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。



ONLY ^{オンリーミネラル} MINERALS

～自然派を超えるミネラルで、肌も人生も変わる～

「オンリーミネラル」は、美容家電のパイオニアであるヤーマンが手がける、日本人向けのオリジナルミネラルコスメブランドです。

大地のエネルギーが詰まったミネラルで日中の肌を美しく装いながら、同時に素肌を守り、内側から輝かせることができれば。スキンケアやカラーアイテムなどにもミネラルを取り入れることで、その力を24時間肌に届け続けることができれば。そして、忙しい人にも手軽にお使いいただくことができれば。そんな思いから、自然の力をベストな状態で肌に届ける独自のミネラルコスメが誕生して10年が経ちました。

皆さまの多大なるお力添えに、心から感謝申し上げます。そして、これからのオンリーミネラルにも引き続きご注目くださいますよう、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

わたしたちが
こだわって
いること

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 世界中から厳選したミネラル | これらの原料は使いません |
| 2 天然由来成分 | 【合成着色料】【合成香料】 |
| 3 石けんで落とせる優しさ | 【紫外線吸収剤】【鉱物油】 |
| 4 素肌から美しく | 【石油系界面活性剤】 |
| 5 時短で美しい仕上がり | 【パラベン】【小麦由来成分】 |
| 6 ミネラルコスメのその先へ | |

BASE MAKE-UP

ミネラルパウダーに
ボタニカルオイルを溶け込ませて、
ふわり、うるおうツヤ肌へ

ブランドの原点であるミネラル100%のパウダーに7つのオイルをじっくり溶け込ませ、使いやすいプレスト状に。ふわっと粉雪のようになじみ、肌を明るく艶やかに引き立てます。

ミネラルモイストファンデーション

COLOR

その優しさは、
ボタニカルオイルのおかげ。
うるおい美発色ルーージュ

ミネラルとオイルを含む天然由来成分100%でできた口紅。荒れた唇にもしっとりなじみ、リップクリームのようなうるおいと贅沢なハリ・ツヤ感、美しい発色をかなえます。

ミネラルルーージュN

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	2016年4月30日現在	2017年4月30日現在
資産の部		
流動資産	10,528	13,086
固定資産	845	860
有形固定資産	532	400
無形固定資産	157	292
投資その他の資産	154	167
資産合計	11,373	13,947
負債の部		
流動負債	3,457	4,450
固定負債	1,098	611
負債合計	4,556	5,062
純資産の部		
株主資本	6,819	8,882
資本金	1,813	1,813
資本剰余金	1,313	1,313
利益剰余金	3,984	6,048
自己株式	△292	△292
その他の包括利益累計額	△1	2
その他有価証券評価差額金	2	6
為替換算調整勘定	△4	△4
純資産合計	6,817	8,884
負債純資産合計	11,373	13,947

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	自 2015年 5月 1日 至 2016年 4月30日	自 2016年 5月 1日 至 2017年 4月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,211	3,464
投資活動によるキャッシュ・フロー	△159	△176
財務活動によるキャッシュ・フロー	27	△698
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	6
現金及び現金同等物の増減額	2,073	2,596
現金及び現金同等物の期首残高	3,145	5,219
現金及び現金同等物の期末残高	5,219	7,815

連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	自 2015年 5月 1日 至 2016年 4月30日	自 2016年 5月 1日 至 2017年 4月30日
売上高	16,310	19,969
売上原価	6,850	7,147
売上総利益	9,460	12,822
返品調整引当金戻入額	128	115
返品調整引当金繰入額	115	107
差引売上総利益	9,473	12,829
販売費及び一般管理費	8,445	9,326
営業利益	1,028	3,503
営業外収益	11	61
営業外費用	37	31
経常利益	1,002	3,533
特別利益	—	68
特別損失	17	35
税金等調整前当期純利益	984	3,566
法人税等	392	1,297
当期純利益	591	2,269
親会社株主に帰属する当期純利益	591	2,269
その他有価証券評価差額金	△4	3
為替換算調整勘定	△4	0
包括利益	582	2,273

新製品トピックス



この肌から、離れられなくなる。

Rei Beauté

レイボーテ R フラッシュ

なめらかに肌を“転がる”高速連射の
ムダ毛ケア 光美容器の新スタンダード

ひとりでも多くの方をムダ毛の悩みから解放し、パールのように輝く肌を手に入れてほしい、という思いから、ムダ毛ケアと美肌を同時にかなえる家庭用光美容器を開発しました。ローラーと高速連射技術を搭載しており、独自開発の光「レイボーテフラッシュ」を広範囲に素早く照射することでムダ毛を目立たなくすることが可能です。



特徴

1

業務用機器にヒントを得た
「ローラー×高速連射式」を採用。

「照射→部位を変える→照射…」を繰り返す従来の光美容器とは全く異なるローラー×高速連射式を採用しているため、広範囲をスピード処理&ストレスフリーな使い心地を実現します。



インテリジェントローラー

特徴

2

グリップを折り曲げる
だけでモードチェンジする
「2way グリップ」採用

脇や顔をピンポイントでケアする時は、本体中央のグリップを折り曲げれば、自動で単発照射モードに切り替わり、ボディモード/フェイスモードが選べます。

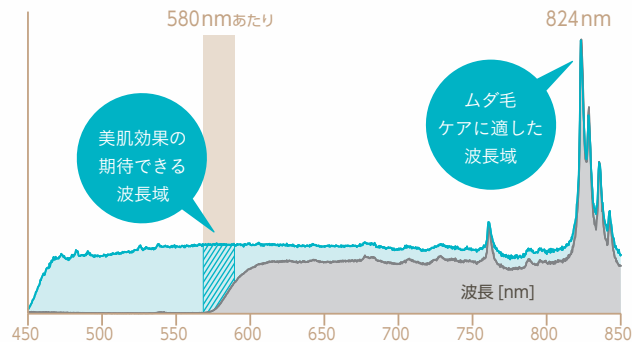


特徴

3

ムダ毛だけでなく美肌ケアも叶える
独自の光「レイボーテフラッシュ」

レイボーテシリーズ全てに採用されている光「レイボーテフラッシュ」は、紫外線等の有害な波長はカットしながら、美肌効果が期待できる波長域まで含む特殊な光。ムダ毛が目立たなくなり*ます。



■レイボーテフラッシュ ■一般的な脱毛フラッシュ イメージ

* 本商品は、医療機器ではありません。永久脱毛とは異なります。



Rei Beauté

フラッシュ
男は、光で進化する。

メンズ レイボーテ R フラッシュ

メンズエステサロンのように不要なヒゲを
目立たなくする男性用光美容器

光が黒い色に反応することで熱エネルギーを生じる仕組みを応用し、不要なヒゲを徐々に目立たなくする家庭用美容器です。シェーバーやカミソリで深剃りすることなく、肌ダメージを抑えてやさしくヒゲをケアできます。



特徴
1

深剃り不要の新しいヒゲケア

エステサロンでも使われるキセノンフラッシュが、ヒゲの黒い色素に反応してヒゲを狙い撃ちし、光で不要なヒゲを目立たなくします。肌にやさしくヒゲケアができます。



特徴
2

ツルツルにしたい方、デザインを楽しみたい方、どちらのニーズにも対応

ヒゲをすっきりオフしたい方だけでなく、不要な部分のみ処理してデザインを楽しみたい方にもおすすめです。

特徴
3

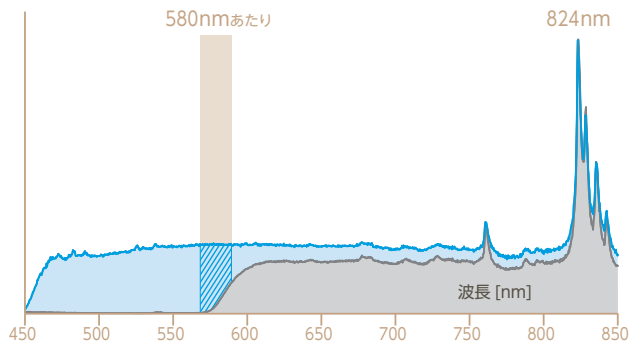
出力レベル5段階

使うごとに徐々に変化するヒゲに対応できるよう、出力レベルは5段階から調整でき、刺激を押さえてヒゲをケアする「敏感肌モード」も搭載しています。

特徴
4

美肌効果が期待できる独自の光「レイボーテフラッシュ」採用

独自開発であるエステフラッシュ「レイボーテフラッシュ」は、ヒゲを目立たなく*するだけでなく、美肌波長により男の美肌ケアもできる広範囲な光となります。



イメージ
* 本商品は、医療機器ではありません。永久脱毛とは異なります。

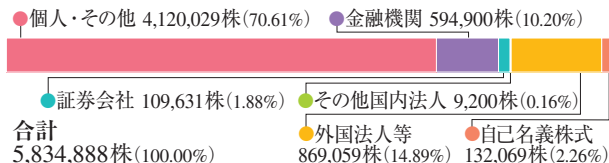
会社概要 (2017年4月30日現在)

商号	ヤーマン株式会社
設立	1978年(昭和53年)5月27日
資本金	1,813百万円
従業員	172名
事業内容	美容健康関連機器及び化粧品の研究開発・製造・販売、バラエティ雑貨等の仕入販売

株式の状況 (2017年4月30日現在)

発行可能株式総数	19,555,552株
発行済株式総数	5,834,888株
株主数	7,767名
単元株式数	100株

所有者別分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山崎 行輝	888,960	15.58
山崎 貴三代	620,460	10.87
山崎 静子	595,440	10.44
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	444,500	7.79
山崎 光英	245,360	4.30
Victoria Yamazaki	208,000	3.64
山崎 知美	208,000	3.64
山崎 岩男	147,360	2.58
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	78,800	1.38
ML INTL EQUITY DERIVATIVES	58,710	1.02

(注) 1. 持株比率は、小数第3位以下を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

役員一覧 (2017年7月28日現在)

代表取締役社長	山崎 貴三代	常勤監査役*2	岩崎 榮治
取締役副社長	伊藤 千保美	監査役*2	山田 勝利
取締役	山崎 岩男	監査役*2	亀岡 義一
取締役	宮崎 昌也		
取締役	戸田 正太	*1	社外取締役
取締役	繁野 径子	*2	社外監査役
取締役	石田 和男		

株主メモ

事業年度 毎年5月1日から翌年4月30日まで

定時株主総会 毎年7月

基準日 定時株主総会 4月30日
 期末配当金 4月30日
 中間配当金 10月31日

公告方法 電子公告。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載。

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

■住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

■未払配当金の支払いについて
 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。